

《X'mas特別企画》 「ピカソdeアート 素焼きの陶器に描いてみよう！」を12月13日(土)に開催！

土本来の温かみを感じながら、ピカソのように自由な表現を楽しもう！

ヨックモックミュージアム（本社：東京都港区南青山6-15-1）では、ピカソの作品や生涯に触れながら、「感じる力」や「つくる力」を育むことを目的に、オリジナルワークショップ「ピカソdeアート」を不定期に開催しています。今回は、開催中の「ピカソ・セラミック『見立て』の芸術」展にあわせ、クリスマスシーズンである12月13日(土)に開催いたします。



前半は、開催中の「ピカソ・セラミック『見立て』の芸術」展に合わせ、「ピカソdeアート」のクリスマス特別企画を実施します。本プログラムは、教育普及担当学芸員と共に展覧会を巡るところからスタートします。参加者はまず作品鑑賞を通じて、ピカソのセラミックにおける「見立て」の世界を体感します。

後半の制作の場面では、素焼きの陶器を手に取り、感触を味わいながら、さまざまな角度からじっくりと観察します。その陶器が持つ個性や表情の良いところを発見し、さらに陶器に描くなど、実際に手を動かしながら、より面白くなる表現や要素を見出し、自分なりの「見立て」を創り出します。

使用する素焼きの陶器は、陶芸家・荒木漢一（あらきかんいち）氏が制作したものです。京都宇治市に工房を構える荒木氏は、当館の陶製サインをデザイナーの廣村正彰氏と共に制作しました。このプログラムは、荒木氏の手による様々な形の陶器に、絵の具を使って自由に描きます。ゆかりの陶芸作家による作品を用いて創作に取り組む、当館ならではの贅沢な企画を楽しみましょう！

イベント名：「ピカソdeアート 素焼きの陶器に描いてみよう！」

■開催日

2025年12月13日（土）

■対象・時間

【①午前の部】子どもクラス 10:30～12:30（120分）

【②午後の部】ペアクラス 14:00～16:00（120分）

■ 定員

- 【①午前】10名
- 【②午後】6組（12名）

■ 参加費（材料費・陶器・画材・入館料込み）

- ①子どもクラス1名5,500円
- ②ペアクラス
- ・中学生以上2名 12,000円（2名分）
- ・中学生以上1名＋小学生以下1名 11,000円（2名分）
- * 2人1組でお申し込みください
- * 他の割引との併用不可

■ 講師：教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子

■ 持ち物：エプロンをお持ちいただくか、汚れても良い服装でお越しください。

【申込方法】

公式サイト ラーニングページ「ピカソdeアート」一覧
<https://yokumokumuseum.com/category/picasso-de-art/>
申し込みフォームよりご予約ください。

- * 定員になり次第終了
- * 公式サイトに記載されたラーニング規約をよくお読みいただき、同意の上、お申し込みください。
- * 「ピカソdeアート」とは：ピカソの創造性に着目した、ヨックモックミュージアムならではのオリジナルワークショップです。様々な分野で活躍するアーティストやパティシエたちとのコラボ企画も実施しています。ピカソの作品、ピカソの生涯に触れながら様々なアート体験をお楽しみいただけます。

【展覧会概要】

「ピカソ・セラミック『見立て』の芸術」

2024年10月29日～2025年12月28日

本展覧会では、ピカソが彫刻やセラミック作品を通して取り組んだ、形の転用という実験を、日本の文化における「見立て」という視点から解釈しました。既存の壺を組み合わせ、鳥の姿を見出したり、円い皿を闘牛場や顔になぞらえたりする手法を、「見立て」という比喩のユーモアとして見直すことで、ピカソのセラミック作品の創作プロセスの一端を明らかにします。 <https://yokumokumuseum.com/3543/>

【会場概要】

ヨックモックミュージアム <https://yokumokumuseum.com/>

住所：〒107-0062 東京都港区南青山6丁目15-1

アクセス：東京メトロ「表参道」駅B1出口から徒歩9分

渋谷駅東口より51番のりば都営バス「01系統」乗車、
「青山学院中等部前」下車、徒歩1分

※駐車場はございません。

電話番号：03-3486-8000

Instagram：https://www.instagram.com/yokumoku_museum/

Facebook：<https://www.facebook.com/yokumokumuseum/>

